



畜産総合センターようじん通信

平成28年4月

今年度も「ようじん通信」で、県や経済連、養豚農協が連携して、養豚に関する情報を発信していきますので、よろしくお願いいたします。

☆新体制になりました [県関係分]

県庁畜産課

畜産課長： 澤寄裕是

生産・流通班長： 豊島浩一

養豚担当： 中田智子

畜産総合センター

所長： 石黒慶三

種畜部長： 川村悌志

養豚課長： 増田達明

・譲渡、肉豚出荷： 鈴木茂典

・系統維持、繁殖・分娩： 杉山尚美

・各豚舎管理： 平岩啓孝、鈴木亮志、霜山英三郎、長友光司、野尻公之

農業総合試験場

畜産研究部長： 上田淳一

養豚研究室長： 栗田隆之

・繁殖試験： 山本るみ子

・飼養試験： 川本隆之

・繁殖試験： 田島茂行

・系統造成： 内倉健造

・飼養試験： 鈴木雅大



☆譲渡時期早期化のお願い（一部の条件では譲渡価格の減額も行います）

県下でのPED発生以降、センターからの譲渡月齢が遅くなっており、豚舎回転率や飼育環境の悪化を招いています。ご利用いただいている皆様におかれましても、譲渡月齢の遅延は馴致等に時間を要し適期を逃す等のデメリットがあるものと思います。特に、今年度は秋に試験場で造成が完了した次期大ヨークシャー種を受け入れるため、移行時に豚の飼養頭数が増えることから、これを收容するため豚房の「空き」が必要となりますので、早期譲渡について皆様のご協力をお願いいたします。なお、従来どおり一旦譲渡した種豚は、その後に不具合が生じても対応いたしかねますのでご承知おきください。センターとしましても、より早期の譲渡を希望される方に対して、今年度は譲渡価格の減額を努力させていただきます。対象となるのは、雄では180日齢以下、雌では150日齢以下で、日齢に応じて段階的に減額を行います。下表の「A」で概ね5000円程度の減額で、B・Cと順に減額が大きくなります。詳細な金額は養豚農協にお問い合わせください。

日 齢	減額区分	
	種雄豚	種雌豚
120日齢以下	C	B
121日齢～150日齢	B	A
151日齢～180日齢	A	—

☆現在の系統豚譲渡候補頭数

4月10日現在の譲渡候補種豚の頭数です。アイリスW2の早は2月分娩まで予約で埋まってしまうかもしれません。ご注文いただいても譲渡まで非常に時間を要する状態となっており、ご迷惑をおかけしております。生産向上に努力しておりますが、皆様には、導入計画を立てて早めに「予約」の連絡をいただけるようお願いいたします。譲渡をご希望の方は、畜産総合センターか愛知県養豚農協にご連絡ください。

◎種雄豚

生まれ月（月齢）	アイリスL3	アイリスW2	アイリスがら(D)
9月生まれ（7か月齢）	2	1	—
10月生まれ（6か月齢）	5	1	4
11月生まれ（5か月齢）	5	10	2
12月生まれ（4か月齢）	5	10	8
1月生まれ（3か月齢）	10	4	9
2月生まれ（2か月齢）	15	10	9

◎種雌豚

生まれ月（月齢）	アイリスL3	アイリスW2
11月生まれ（5か月齢）	2	—
12月生まれ（4か月齢）	2	—
1月生まれ（3か月齢）	8	—
2月生まれ（2か月齢）	10	—

ここに示した数字は既にご予約いただいた豚を除いた見込み頭数で、この中から選抜を行って譲渡可能となります。

☆譲渡先の皆様による選畜の再開について

PED防疫対策として、養豚関係者の豚舎エリアへの入場を全面禁止にして参りましたが、ご利用農家の皆さんから御自身による種豚の選畜再開を要望する声が高まってきました。この声にお応えすべく、選畜再開に向けて整備に着手しております。時期的には5月末を目途として進めております。選畜を希望される方には、指定のシャワールームで身体の洗浄を行い、当方が用意した着衣に着替えていただくこととなりますので、あらかじめご案内申し上げます。

☆ご連絡先 ◇畜産総合センター : 0564-21-0201
 ◇愛知県養豚農協 : 052-961-6644

